

## Virtual Recovery 導入事例

### 大学の事例



大変だった貸出用PCの  
メンテナンス作業が大幅に軽減

### 課題

- ① すべての貸出用PCが集まっていないとメンテナンスが出来ず、管理者が夜間や休日に作業していた。
- ② 環境復元システム(他社)で運用していたが、OS上の設定を行う場合に手順が多く大変でした。

Virtual Recoveryを  
導入しました

### システム構成

- ・ ノートパソコン (Windows10 Pro) 44台 ネットワーク : 1Gbpsで校内LANに接続
- ・ ソフトウェア : Office2016、ウイルス対策ソフト

### 方法

- ① マスターPCを1台用意し、すべての更新作業を1台のPCで行います。  
(作業は管理者が行いたい時間帯に行います)
- ② 貸出用PCを指定のネットワークにつなぐと更新作業が自動で行われます。



### 導入の効果

- ① すべての貸出用PCが集まってなくても更新作業ができるようになり、夜間や休日作業をしなくてもよくなりました。(作業時間 月40時間以上短縮)
- ② 設定変更はマスターPCだけなので、今までよりもパッチ適用作業の回数を増やす事ができ、セキュリティが向上しました。(月1回から週1回)

#### 【先生からのコメント】

今までの環境復元システムと違いメンテナンスを一斉に行う事ができ、時間を気にせずいつでも作業ができるので大変満足しています。空いた時間はシステムのセキュリティ向上などの対策にあてています。残りの2つのキャンパスにおいても導入する予定です。

詳細については、当社までお問い合わせください。

Virtual Recovery製品サイト

<http://www.ces-p.jp/vr/>



コンピュータエデュケーションシステム株式会社  
Computer Education System Inc.

〒292-0827

千葉県木更津市港南台3-1-1

TEL : 0438-30-0031 FAX : 0438-30-0036

Web Site: <http://www.cs-grp.co.jp/ces/>

mail : [m-nishimura@cs-grp.co.jp](mailto:m-nishimura@cs-grp.co.jp)